

キャラクター名

プレイヤー名

比良坂 桜理(ひらさか おうり)

シンドローム	ハヌマーン ウロボロス		ワークス	UGN	エージェントC	カヴァー	飾車衆 左腕
	オプション		年齢	23		性別	男
覚醒	生誕		衝動	自傷		初期侵食率	63 %
出自	待ち望まれた子		経験	喪失		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	2	0	0			2	行動値	65
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	65
精神	3	1	0		4	8	戦闘移動	70
社会	1	0	0			1	全力移動	140

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	5		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：	2		情報：	UGN 1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
衆長エンブレム『雅歌』		ロイス			
衆長エンブレム『疾風の如く』		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス消費
コネ：『異端者（蜂須賀）』		『飾車之印』/『歌迅左腕』	P	N	
コネ：『蜂須賀 叶朔+』		飾車	P	N	
		菊理	P 庇護	N 不安	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	4	残り財産P:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
灰色の脳細胞	★	ー	常時	至近	自身	自動	ー	
効果：行動値に+<精神>/侵蝕率でLv↑しない								
先手必勝	5	ー	常時	至近	自身	自動	ー	
効果：【行動値】+[Lv×3]								
嵐迅殺撃	6	ー	常時	至近	自身	自動	ー	
効果：【行動値】+[Lv×5]/命中判定固定値に+【行動値】/ダメージDを1Lv毎に1D増加								
妖解放	1	1D10	セットアップ°	至近	自身	自動	D0イス	
効果：R間、Xジャー判定のC値ー1(下限5)/暴走状態へ								
限界突破	3	3	セットアップ°	至近	自身	自動	80%	
効果：1Rに1回までのEFを2回まで使用できる								
原初の黄《加速装置》	3	2	セットアップ°	至近	自身	自動	ー	
効果：R間、行動値+[Lv×4]								
原初の白《ミラーイメージ》	3	4+2	セットアップ°	至近	自身	自動	80%	
効果：R間、ドッジのC値ー1(下限6)/攻撃カー5								
原初の青《形状変化:速》	5	3+1	マイナー	至近	自身	自動	ー	
効果：行動値+[Lv×3]/シーン間								
原初の虹《マスターワーク》	3	3	マイナー	至近	自身	自動	コネ	
効果：シーン間、選択した技能の達成値+[Lv×3]/1シーン1回、1シナリオ3回まで								
サイレンの魔女	★	5	Xジャー	視界	シーン選択	対決	ー	
効果：攻撃力+[Lv×6]の射撃/装甲無視/コンセ不可								
雅楽京楽	★	7	Xジャー	ー	ー	ー	ー	
効果：↑併用/『援護の風』『ウインドプレス』の効果をも2倍にして適用								
背教者殺し	3	3	Xジャー	視界	ー	対決	ー	
効果：与ダメージ時にR間、対象のあらゆる判定Dー[Lv+1]個								
援護の風：楽園	5	2	オート	視界	単体	自動	ー	
効果：判定直前/判定D+Lv個								

体力維持と回避の両立をどうするか……

元は神職の一族に生まれた人間。
京の北の山頂にあるそこそこ由緒正しい神社に代々仕えている。
幼い頃から神職に携わる者として神話や神道の教えを学んだ。
親は彼に当主として家を継ぐよう期待した。

本人は信仰が厚いわけではなく、信じたい者は信じればいいし各々の思想で付き合って行けばいいんじゃないって思ってる。
ただ、やる事はきっちりこなしたい性なので神事や祭事は真面目にこなして親や親族からの期待にも応えた。

弟はその気質から親族との折り合いが悪く、親からの扱いもまあ酷いものだったので、よく間に入ったり世話を焼いていた。世話を焼くといっても甘やかしいー辺倒ではなく、んえんえ鳴いている弟を叱り飛ばす事も多かった。
当の弟は兄の陰に隠れて禁止されていた医学書をめくめくと読ませて貰っていた。仲は悪くない兄弟。
弟にとっては唯一関係が良好な親族だったので懐いてはいる。

母親が病で死んだ年の夏に弟は何も言わずに家を出て行ってしまった。簡単にくだばるようなタマではないので、まあどこかで楽しくやってるなら良いと思ってる。それはそれとして一回くらいは顔見せに来いや、とキレてもいる。

肅々と神社に勤めていたが、半妖京事変の際に一族の者を全て喪う。
それ以降は一人で神社の切り盛りしている。

プレイヤー名 _____

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

[illegible][illegible][illegible]